KURANDO

LOGIMETER

ロジメーター API連携機能

v.28　2026/4/13　株式会社 KURANDO

Confidential

本書に含まれる情報は、貴社内部でのご検討、予算作成の目的のために提供されるものです。
貴社内でのご使用、複製、開示は、この目的のために必要な範囲でのみお願いいたします。
記載の内容は現段階における計画であり、変更が発生する場合があります。

目次

KURANDO
Confidential

1. ロジメーター API連携機能の種類
2. 技術仕様について
3. 準備
    3-1. 準備の手順
    3-2. API連携用アプリケーション作成の申請
    3-3. 認可コードを取得
4. 業務データAPI
    4-1. 業務データAPIの手順
    4-2. CSVファイルのダウンロードの詳細
5. 進捗データAPI
    5-1. 進捗APIの対象データ
    5-2. 進捗APIの仕組みと2つのパターン
    5-3. (A) データ取込API
    5-4. (B) データ変換API
    5-5. 進捗APIの手順
    5-6. (A) データ取込API 予定データの送付ファイル
    5-7. (A) データ取込API 実績データの送付ファイル
    5-8. (A) データ取込API 実績データの注意点
    5-9. (A) データ取込結果の確認（画面）
    5-10. (B) データ変換API 予定データの送付ファイル
    5-11. (B) データ変換API 予定データの変換ルール
    5-12. (B) データ変換API 実績データの送付ファイル
    5-13. (B) データ変換API 実績データの変換ルール
    5-14. (B) データ変換結果の確認（画面）
    5-15. 障害発生時のリカバリ方法
（参考）Postmanを使用したCSVダウンロード

1. ロジメーター API連携機能の種類

KURANDO
Confidential

ロジメーターの外部システム連携はREST APIを利用します。業務データAPIと、進捗APIの2種類がございます。なお、各種API利用時には、OAuthに準拠した認証・認可処理を実施します

API種別	入出力	対象データ	想定頻度	特記事項
業務データ	出力	CSVファイル - 売上 - 作業予実 - 作業 - 出勤 - 間接収支 - 目標利益率 （管理グループ/荷主）	1～7日に一度 大量	・画面のCSVダウンロード機能に準ずる ・CSVファイル作成をリクエスト(POST)して作成IDを取得、その後に作成IDをパラメータにCSVファイルを取得（GET）する ・管理グループ単位
	入力	売上 予実 間接収支	1日1回	・画面の値更新に準ずる ・売上/予実/間接収支をPUTする ・1件単位
進捗	入力	進捗	15分～1時間に一度 少量(1-10レコード程度)	・CSVファイルを送信する場合は、データ変換機能を利用することで、入力フォーマットに一定の自由度あり ・アップロード行制限1,000行/回。変換機能は、最大10,000行を受付可能だが、変換後に1,000行以内であること

※ データ出力量は月間利用限度を設定する予定です

2. 技術仕様について

KURANDO
Confidential

本資料はAPI連携の概要を説明するための資料です。技術仕様については、下記のWebページをご覧ください。なお、各APIの接続先は、将来変更になる可能性があります。そのため、設定ファイル等で変更がしやすいように実装することを推奨いたします

https://api-docs.kurando.io/

3-1. 準備の手順

KURANDO
Confidential

ロジメーターで、REST APIを利用する場合は、事前に認証・認可サービスを使って、認可コードを取得することが必要です。この準備はシステム開発ではなく、手動で行います

① API連携用アプリケーション作成の申請

↓

② 認可コードを取得

3-2. API連携用アプリケーション作成の申請

KURANDO
Confidential

1. 弊社営業担当からAPI連携用アプリケーション申請書をお送りいたします
   必要事項をご記入のうえ、ご返送いただきますようお願いします

2. 申請が承認されましたら、弊社より以下の情報をお伝えします
   その情報を用いて、アプリケーションを開発してください

   ・クライアントID
   ・クライアントシークレット
   ・認可URL

3-3. 認可コードを取得

KURANDO Confidential

認可URLへアクセスすると、アクセス許可の確認画面が表示されます
（認証が未実施の場合、ログイン画面に遷移し、ID・パスワードを入力しログインした後、再度認可URLへ遷移します）

許可ボタンを押下すると、レスポンスとして指定されたコールバックURLにリダイレクトされます
コールバックURLのパラメータに当該ユーザーの認可コードが記載されます

アクセス許可の確認画面

レスポンス

https://[コールバックURL]?code=[認可コード]

code: 取得した認可コード

取得した認可コードは10分間のみ利用可能

※ ユーザーさまがシステムベンダーで、マルチテナントシステムにてAPIを利用する際は、認可コードの取得に加え、A認可コードを使った初回のアクセストークンの取得も、自動で実行できるようシステム開発ください

4-1. 業務データAPIの手順

KURANDO
Confidential

ロジメーターでは、画面から業務データのCSVファイルをダウンロードができますが、同等の機能をREST APIで提供します。手順も画面から実施する場合と同じく、CSVファイル作成依頼後、完成したファイルを取得します。また売上と予実、間接収支は画面から入力するのと同等のPUT APIを用意しています

CSVファイルのダウンロード

①アクセストークン取得　※

↓

②CSV作成リクエスト

↓

③CSVダウンロード

データの更新

①アクセストークン取得　※

↓

②予実数量・売上項目数量・間接収支の更新

※ 初回のアクセストークンは認可コードから取得ください。
その後は、リフレッシュトークンからアクセストークンを取得します。
初回は手動で実施し、その後は自動で実施するよう実装ください。

4-2. CSVファイルのダウンロードの詳細

KURANDO Confidential

CSVファイルをダウンロードする際は、リクエスト時にどのデータを取得するか、種類番号を指定してください。CSVファイルには、出力上限と同時リクエスト上限があります

CSV出力対象となるデータの種類

データ	種類番号
売上	1
作業予実	2
作業	3
出勤	4
間接収支	5
管理グループ 目標利益率	6
荷主 目標利益率	7

出力数の上限

・最大取得日数：32日分

・最大取得行数：100,000行

※ 内容は画面からCSVダウンロードする場合と同じです。
そのほか、日次、月次等で利用制限を設ける場合がございます

非同期処理と同時リクエスト上限

CSVファイルのダウンロードは、ファイル作成のリクエストをしたあと、ファイルができあがるまで待ち、その後にファイルのダウンロードをリクエストするという非同期処理です。できあがっていない場合は、時間を置いて再度ダウンロードをリクエストください。

1ユーザーにつき、最大5ファイルのリクエストを同時に受付ます。
ファイルの作成完了順序はファイルサイズによって異なります。

5-1. 進捗APIの対象データ

KURANDO
Confidential

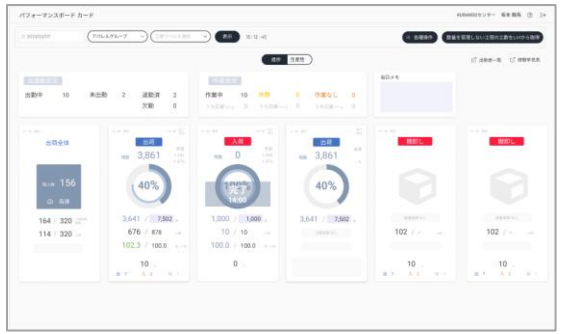
進捗APIはロジメーターのマスタに設定した工程に対して、数量データ（任意で工数データも）を送信し更新します。更新は予定のリクエストと、実績のリクエストが分かれており、それぞれ別に更新します

パフォーマンスボード グラフの画面

実績データ 登録モーダル

実績データ

パフォーマンスボード カードの画面



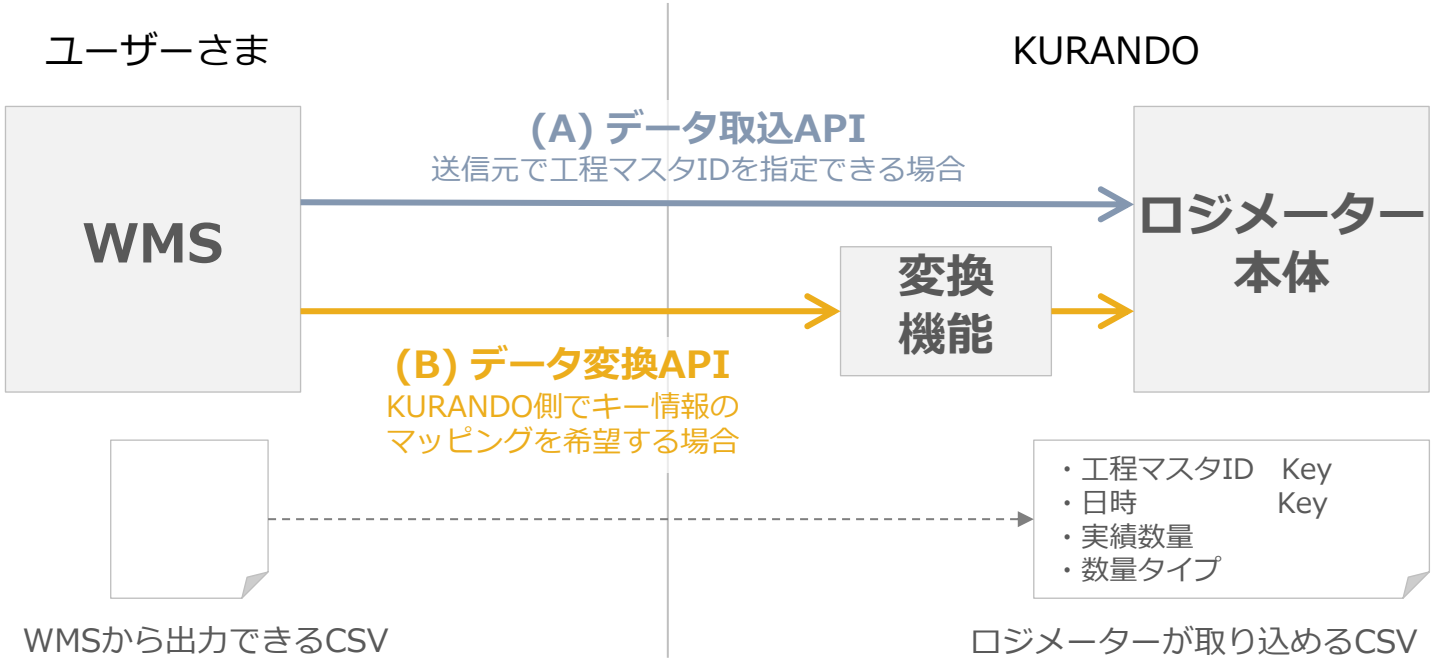
複数作業の進捗の最新情報を
とりまとめて表示

5-2. 進捗APIの仕組みと2つのパターン

KURANDO Confidential

進捗APIには、WMSから出力できるCSVの形によって、2つの連携パターンがあります

仕組みと2つのパターン



キー情報となる工程マスタID

工程：
進捗をとる単位

設定 > 工程 > CSV出力で、
工程マスタの一覧を出力して工程マスタIDを確認

工程マスタID

ID	管理グループ	工程名	表示色	工程ラベル	有効
165	1F	入荷	赤	設定なし	1
166	1F	ピッキング	水	設定なし	1
1	1F	梱包	青	設定なし	1

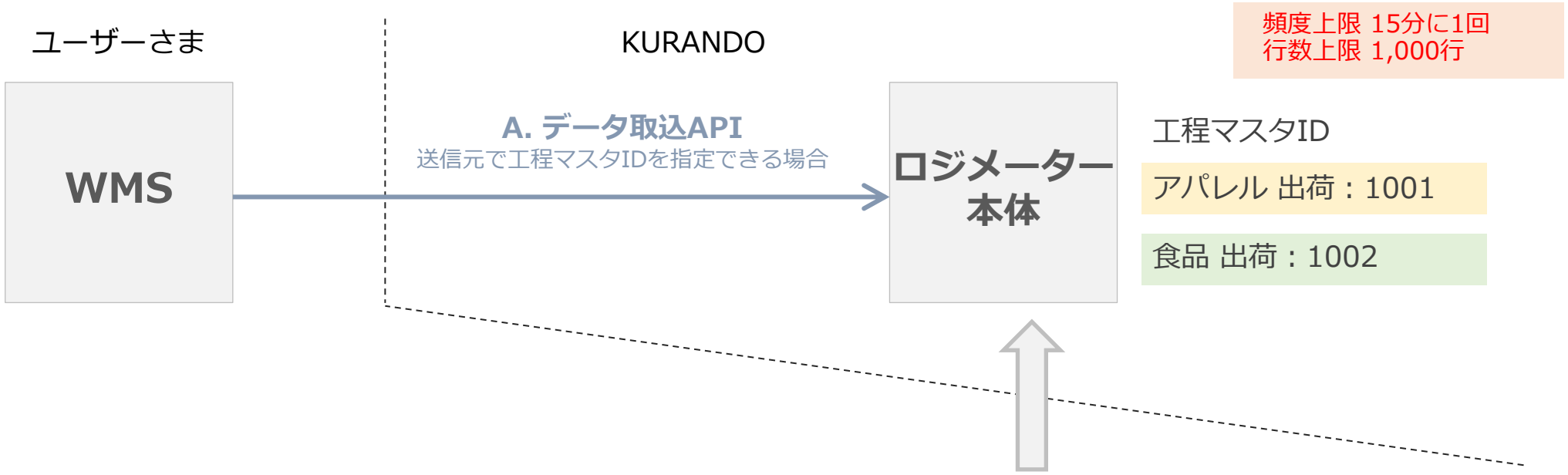
メリット/デメリット

パターン	メリット	デメリット
(A) データ取込API 送信元で工程マスタIDを指定できる場合	・パフォーマンスがいい ・工程マスタの変更がユーザーだけで可能	・WMS 改修費 がかかる（場合がある）
(B) データ変API KURANDO側でキー情報のマッピングを希望する場合	・WMS 改修費 が少ない（場合がある）	・追加のサービス費用¥3,000/月がかかる ※価格は26年3月現在 ・送信制限にかかりやすい ・工程マスタ変更時、ユーザーとKURANDO双方に変更が発生

5-3. (A) データ取込API

KURANDO
Confidential

ユーザーさまで、WMSから出力の形式を制御でき、工程マスタIDを指定できる場合に使うパターンです。パフォーマンスがよく、工程マスタの変更がユーザーさまの操作だけで済むメリットがあります。一方で、デメリットとして、WMS側に改修費がかかる場合があります



頻度上限 15分に1回
行数上限 1,000行

工程マスタID

アパレル 出荷：1001

食品 出荷：1002

WMSの既存データ

オーダーid	ジャンル	商品	ロケ	数量	開始	終了
111	アパレル	A	A-203	70	2023/03/10 10:10:00	2023/03/10 10:20:00
111	アパレル	A	A-205	120	2023/03/10 10:00:00	2023/03/10 10:30:00
112	食品	C	F-311	110	2023/03/10 10:10:00	2023/03/10 10:20:00
112	食品	B	F-346	140	2023/03/10 10:00:00	2023/03/10 10:30:00
113	食品	C	F-311	50	2023/03/10 10:10:00	2023/03/10 10:20:00

お客さまで
変換して出力

連携用ファイル

工程マスタID	日時	実績数量	数量タイプ ※
1001	2023-03-10 10:30	190	1
1002	2023-03-10 10:30	300	1

※ 数量タイプは固定値です

1: 差分（前回送信分からの差分数量）
2: 累計（その日の全数量）

5-4. (B) データ変換API

KURANDO
Confidential

ユーザーさまで、WMSから出力の形式を制御が難しく、KURANDO側でキー情報のマッピングを希望する場合に使うパターンです。WMS改修費が少なくなるメリットがある一方で、API利用費に加えて月額の追加サービス費用がかかる、追加送信制限がシビア、工程マスタ変更時にユーザーとKURANDO双方に変更が発生するというデメリットがあります

ユーザーさま

KURANDO

WMS → **B. データ変換API**
KURANDO側でキー情報のマッピングを希望する場合
→ **変換機能** → **ロジメーター本体**

頻度上限 15分に1回
行数上限 10,000行

※変換後の取込行数上限1,000行

工程マスタID

アパレル 出荷：1001

食品 出荷：1002

工程マスタID	日時	実績数量	数量タイプ ※
1001	2023-03-10 10:30	190	1
1002	2023-03-10 10:30	300	1

※ 数量タイプは固定値です

1: 差分（前回送信分からの差分数量）
2: 累計（その日の全数量）

WMSの既存データ

オーダーid	ジャンル	商品	ロケ	数量	開始	終了
111	アパレル	A	A-203	70	2023/03/10 10:10:00	2023/03/10 10:20:00
111	アパレル	A	A-205	120	2023/03/10 10:00:00	2023/03/10 10:30:00
112	食品	C	F-311	110	2023/03/10 10:10:00	2023/03/10 10:20:00
112	食品	B	F-346	140	2023/03/10 10:00:00	2023/03/10 10:30:00
113	食品	C	F-311	50	2023/03/10 10:10:00	2023/03/10 10:20:00

お客さまで可能な範囲で変換して出力

連携用ファイル

ジャンル	商品	数量	終了
アパレル	A	70	2023/03/10 10:30:00
食品	B	140	2023/03/10 10:30:00
食品	C	160	2023/03/10 10:20:00

5-5. 進捗APIの手順

KURANDO
Confidential

パターンごとに利用するAPIが異なります。(B) データ変換API場合は、データ変換後、自動でデータ変換まで実施されます。なお、取込結果、変換結果は画面からのみ可能です（後述）

(A) データ取込API

①アクセストークン取得　※

↓

②データ取込

※ 初回のアクセストークンは認可コードから取得ください。
その後は、リフレッシュトークンからアクセストークンを取得します。
初回は手動で実施し、その後は自動で実施するよう実装ください。

(B) データ変換API

①アクセストークン取得　※

↓

②データ変換

↓

③データ取込

データ取込は、データ変換後で、自動で実施されます
ユーザーさまで特別な処理は必要ありません

5-6. (A) データ取込API 予定データの送付ファイル

KURANDO
Confidential

(A) データ取込APIに渡すファイルフォーマットは下記になります

共通項目

項目	内容
ファイル形式	CSV
ファイル名	任意　半角英数字を推奨
ファイル拡張子	.csv
項目区切り	半角カンマ
項目囲い	なし
エスケープ処理	なし
改行コード	LF または CRLF
文字コード	UTF-8

項目定義

列番	項目	必須	型	説明
1	工程マスタID	Y	Integer	
2	日付	Y	Date	YYYY-MM-DD 形式
3	累計予定数量	Y	Integer	整数10桁まで

CSVファイルの例

工程マスタID	日付	累計予定数量
8338837	2023-03-10	3000
8338839	2023-03-10	1800
8338873	2023-03-10	2000
8338879	2023-03-10	2400

5-7. (A) データ取込API 実績データの送付ファイル

KURANDO Confidential

(A) データ取込APIに渡すファイルフォーマットは下記になります

共通項目

項目	内容
ファイル形式	CSV
ファイル名	任意　半角英数字を推奨
ファイル拡張子	.csv
項目区切り	半角カンマ
項目囲い	なし
エスケープ処理	なし
改行コード	LF または CRLF
文字コード	UTF-8

項目定義

列番	項目	必須	型	説明
1	工程マスタID	Y	Integer	
2	日時	Y	DateTime	作業の登録時刻を入力 YYYY-MM-DD HH:MM 形式
3	実績数量	Y	Integer	整数10桁まで
4	数量_タイプ	Y	Integer	1: 差分数量 2: 累計数量
5	実績投下工数	Y※	Double	整数5桁、小数1桁まで ※工程マスタで「工数を取得するロジメーター作業」の設定がある場合は空欄可
6	投下工数_タイプ	Y※	Integer	1: 差分数量 2: 累計数量 ※工程マスタで「工数を取得するロジメーター作業」の設定がある場合は空欄可

CSVファイルの例

工程マスタID	日時	実績数量	数量_タイプ	実績投下工数	投下工数_タイプ
8338837	2023-03-10 10:30	190	1	0.8	1
8338873	2023-03-10 11:20	290	1	1.0	1

5-8. (A) データ取込API 実績データの注意点

KURANDO
Confidential

時刻について注意点があります。開始時刻は、直前の登録データの終了時刻が設定されます。終了時刻は、インプットファイルの日時（項目定義2の内容）が設定されます。終了時刻は、開始時刻より後ろの時刻となるように注意してください。開始時刻と終了時刻が一致している。または開始時刻より終了時刻の方が早い場合、当該工程のデータは登録されずスキップされます

登録データの例

直前の登録データの終了時刻が、
次のデータの開始時刻に

開始時刻 < 終了時刻
となっていること

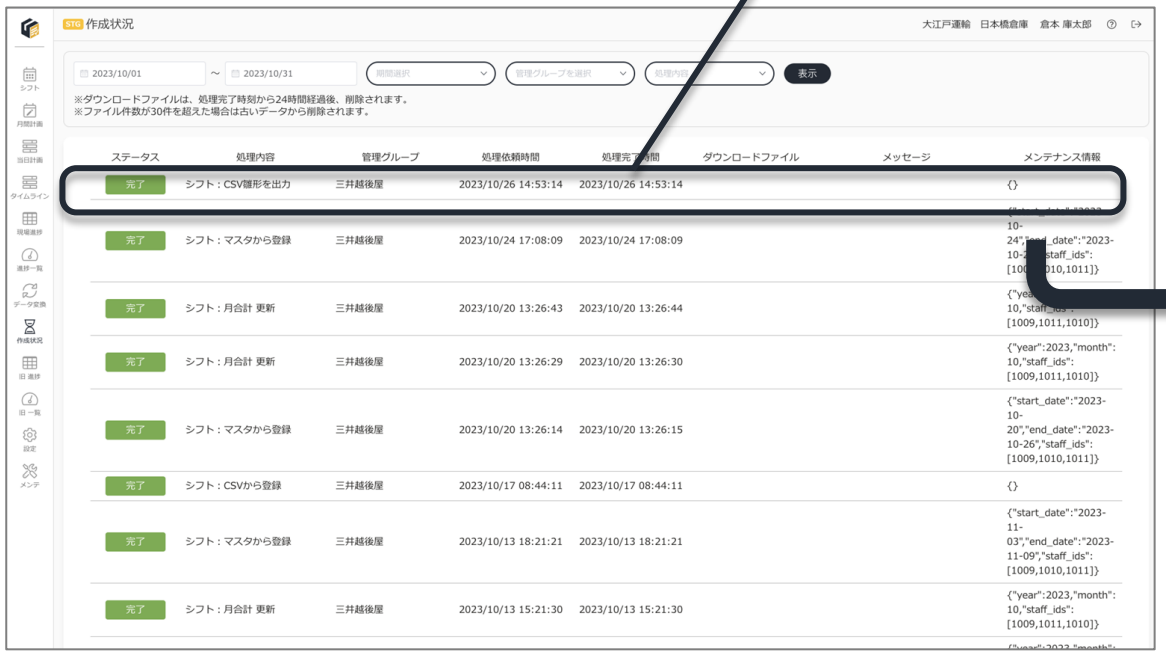
5-9. (A) データ取込結果の確認（画面）

KURANDO
Confidential

ロジメーターの作成状況画面にアクセスすることで、取込結果を確認できます。ステータスが「完了」となった処理のみがパフォーマンスボード画面に登録されます

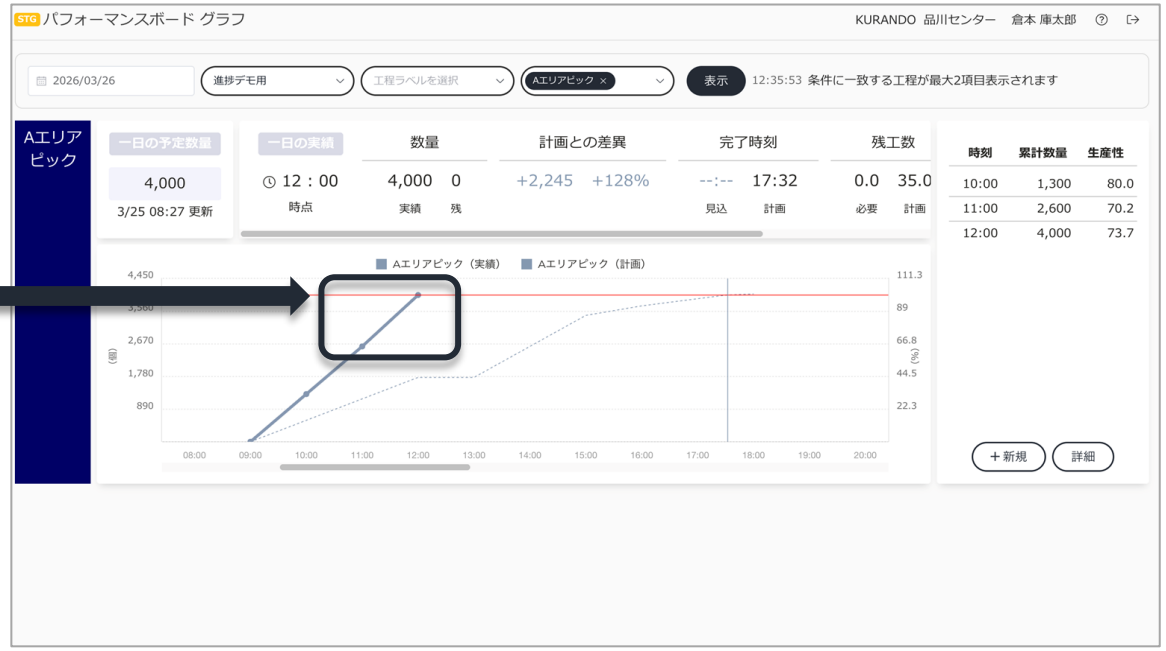
取込処理 実行結果

作成状況画面



反映

パフォーマンスボード画面



5-10. (B) データ変換API 予定データの送付ファイル

KURANDO
Confidential

(B) データ変換APIに渡すファイルのフォーマットには一定の自由度があります。ただし、キー、日付、時刻、登録目的となる数値を含む必要があります

共通項目

項目	内容
ファイル形式	CSV
ファイル名	任意　半角英数字を推奨
ファイル拡張子	.csv
項目区切り	半角カンマ
項目囲い	なし
エスケープ処理	なし
改行コード	LF または CRLF
文字コード	UTF-8 または Shift-JIS
ヘッダー行数	任意
日付形式	正規表現で任意　%Y/%m/%d が初期値
時刻形式	正規表現で任意　%H/%M/%S が初期値

データ列項目の指定

#	含むべき列	必須	内容
1	キー	Y	どの進捗単位のデータかを示すキー列の位置 複数列での複合キー指定可
2	作業日		作業日を含む列の位置
3	計上日		計上日を含む列の位置（同一作業日の工程の進捗を、計上日別に分けて取得したい場合に利用。考慮が不要な場合は作業日と同一の列を指定）
4	時刻		時刻を含む列の位置
5	数量 予定		数量 予定を示す数値列の位置

インプットファイルの例

日時	ジャンル	作業	予定
2023-03-10 10:00:00	アパレル	出荷	3000
2023-03-10 10:00:00	アパレル	入荷	1800
2023-03-10 10:00:00	食品	出荷	2000
2023-03-10 10:00:00	食品	入荷	2400

2 3 4 1 5

5-11. (B) データ変換API 予定データの変換ルール

KURANDO
Confidential

(B) データ変換APIで送ったインプットファイルを、データ取込できるように変換します。ロジメーター内での処理ですが、ファイルフォーマットの自由度を把握するために参照ください

変換ルール

ルールの項目			内容	例
列番号の指定	キー		キー列の位置。複数列指定可	2,3
	日付		日付列の位置	1
	計上日		計上日列の位置	1
	時刻		時刻列の位置	1
	数量 予定		数量 予定列の位置	4
共通ルール	フォーマット	日付	日付のフォーマット 初期値は“%Y/%m/%d”	%Y-%m-%d %H:%M:%S
		時刻	時刻のフォーマット 初期値は“%H/%M/%S”	%Y-%m-%d %H:%M:%S
	日付変更基準時刻		作業日の切り替え基準の時刻を指定 初期値はnull	null
	ヘッダー行数		ヘッダー行の行数。初期値は0	1
	文字コード		UTF-8 または Shift-JIS	UTF-8
	改行コード		LF または CRLF	LF

変換前の例

日時	ジャンル	作業	予定
2023-03-10 10:00:00	アパレル	出荷	3000
2023-03-10 10:00:00	アパレル	入荷	1800
2023-03-10 10:00:00	食品	出荷	2000
2023-03-10 10:00:00	食品	入荷	2400

変換

(1) キー項目をもとに工程マスタIDを探索
(2) 日付を日付列から取得
(3) 計上日を計上日列から取得
(4) 時刻を時刻列から取得
(5) 数量 予定を該当列から取得
(6) 工程マスタID、日付、計上日で数量 予定を合計する

キー項目-工程マスタ対応表の例

キー項目	工程マスタID	計上日設定
8338837	アパレル_出荷	なし
8338839	アパレル_入荷	なし
8338873	食品_出荷	なし
8338879	食品_入荷	なし

変換後の例

工程マスタID	日付	累計予定数量
8338837	2023-03-10	3000
8338839	2023-03-10	1800
8338873	2023-03-10	2000
8338879	2023-03-10	2400

5-12. (B) データ変換API 実績データの送付ファイル

KURANDO
Confidential

(B) データ変換APIに渡すファイルのフォーマットには一定の自由度があります。ただし、キー、日付、時刻、登録目的となる数値を含む必要があります

共通項目

項目	内容
ファイル形式	CSV
ファイル名	任意　半角英数字を推奨
ファイル拡張子	.csv
項目区切り	半角カンマ
項目囲い	なし
エスケープ処理	なし
改行コード	LF または CRLF
文字コード	UTF-8 または Shift-JIS
ヘッダー行数	任意
日付形式	正規表現で任意　%Y/%m/%d が初期値
時刻形式	正規表現で任意　%H/%M/%S が初期値

データ列項目の指定

#	含むべき列	必須	内容
1	キー	Y	どの進捗単位のデータかを示すキー列の位置 複数列での複合キー指定可
2	作業日		作業日を含む列の位置
3	計上日		計上日を含む列の位置（同一作業日の工程の進捗を、計上日別に分けて取得したい場合に利用。考慮が不要な場合は作業日と同一の列を指定）
4	時刻		時刻を含む列の位置
5	数量 実績		数量 実績を示す数値列の位置
6	投下工数 実績	N	投下工数実績を示す。 開始時刻列、終了時刻列を指定し、工数を算出する方式と、工数列を指定する方式が選択可能

インプットファイルの例

開始	終了	オーダーid	ジャンル	商品	数量
2023-03-10 10:00:00	2023-03-10 10:20:00	1111	アパレル	A	70
2023-03-10 10:00:00	2023-03-10 10:30:00	1112	アパレル	A	120
2023-03-10 10:00:00	2023-03-10 10:20:00	1113	食品	C	110
2023-03-10 10:00:00	2023-03-10 10:20:00	1114	食品	B	130
2023-03-10 11:00:00	2023-03-10 11:20:00	1115	食品	C	50

2 3 4 1 5

6

5-13. (B) データ変換API 実績データの変換ルール

KURANDO Confidential

(B) データ変換APIで送ったインプットファイルを、データ取込できるように変換します。ロジメーター内での処理ですが、ファイルフォーマットの自由度を把握するために参照ください

変換ルール

ルールの項目			内容	例
列番号の指定	キー		キー列の位置。複数列指定可	4
	日付		日付列の位置	2
	計上日		計上日列の位置	1
	時刻		時刻列の位置	2
	数量 実績		数量 実績列の位置	6
	投下工数 実績		投下工数 実績列の位置	1,2
共通ルール	フォーマット	日付	日付のフォーマット 初期値は“%Y/%m/%d”	%Y-%m-%d %H:%M:%S
		時刻	時刻のフォーマット 初期値は“%H/%M/%S”	%Y-%m-%d %H:%M:%S
	投下工数 列タイプ		1:開始時刻列・終了時刻列を指定 2:工数値列を指定	1
	データタイプ		1:差分データとして登録 2:累計データとして登録	1
	日付変更基準時刻		作業日の切り替え基準の時刻を指定 初期値はnull	null
	ヘッダー行数		ヘッダー行の行数。初期値は0	1
	文字コード		UTF-8 または Shift-JIS	UTF-8
	改行コード		LF または CRLF	LF

変換前の例

開始	終了	オーダーid	ジャンル	商品	数量
2023-03-10 10:00:00	2023-03-10 10:20:00	111	アパレル	A	70
2023-03-10 10:00:00	2023-03-10 10:30:00	112	アパレル	A	120
2023-03-10 10:00:00	2023-03-10 10:20:00	113	食品	C	110
2023-03-10 10:00:00	2023-03-10 10:20:00	114	食品	B	130
2023-03-10 11:00:00	2023-03-10 11:20:00	115	食品	C	50

変換

(1) キー項目をもとに工程マスタIDを探索
(2) 日付を日付列から取得
(3) 時刻を時刻列から取得
(4) 計上日を計上日列から取得
(5) 数量 実績を該当列から取得
(6) 投下工数 実績を該当列から取得
(7) 工程マスタID、日付、計上日、時間帯で数量 実績と投下工数 実績を合計する
(8) 更新モードを設定する

キー項目-工程マスタ対応表の例

工程マスタID	キー項目	計上日設定
8338837	アパレル	なし
8338873	食品	なし

変換後の例

工程マスタID	日付	実績数量	数量_タイプ	実績投下工数	投下工数_タイプ
8338837	2023-03-10 10:30	190	1	0.8	1
8338873	2023-03-10 11:20	290	1	1.0	1

5-14. (B) データ変換結果の確認（画面）

KURANDO
Confidential

ロジメーターのデータ変換画面にアクセスすることで、CSVファイルの手動アップロードと変換結果を確認できます。変換処理が完了した場合、自動で取込処理が行われます

データ変換画面

5-15. 障害発生時のリカバリ方法

KURANDO Confidential

進捗APIの利用で想定される障害ポイントとリカバリ方法になります。

#	障害ポイント	アクセス方法	障害内容	確認方法	リカバリ方法
1	KURANDOサービスへの接続	REST API	APIリクエストに失敗する	APIレスポンスでエラーコード・メッセージを返却される	エラーコード・メッセージを確認し、対応する
2	変換	共通	変換処理に失敗する	ロジメーター上の結果確認画面でステータスが失敗となっている	• E100~800番台はエラーメッセージを確認し、対応する • E901はKURANDOに連絡する
3		共通	変換処理が実行されない	ロジメーター上の結果確認画面に、レコードが存在しない	KURANDOに連絡する
4	取込	共通	取込処理に失敗する	ロジメーター上の結果確認画面でステータスが失敗となっている	• E100~800番台はエラーメッセージを確認し、対応する • E901はKURANDOに連絡する
5		共通	取込処理が実行されない	ロジメーター上の結果確認画面に、レコードが存在しない	KURANDOに連絡する

（参考）Postmanを使用したCSVダウンロード

KURANDO
Confidential

はじめに準備の「API連携用アプリケーション作成の申請」と「認可コードの取得」を行ってください
認可コードの取得は、直接webブラウザに認可URLを入力してアクセスしてください

Postmanで入力するURLや値の最新情報に関しては、https://api-docs.kurando.io/ を参照ください

認可コードによるアクセストークンの取得

KURANDO
Confidential

POST

https://api.kurando.io/logimeter/v3/oauth/token

POST https://logimeter.kurando.io/api/v3/oauth/token Send

Params Authorization Headers (8) Body Scripts Settings

「Body」 - 「form-data」

none form-data x-www-form-urlencoded raw binary GraphQL

Key		Value	Description
response_type	Text	code	固定値
grant_type	Text	authorization_code	固定値
client_id	Text	[redacted]	クライアントID
client_secret	Text	[redacted]	クライアントシークレット
code	Text	[redacted]	認可コード
redirect_uri	Text	[redacted]	コールバックURL
Key	Text	Value	Description

「API連携用アプリケーション作成の申請」と「認可コードの取得」で取得した内容を入力

・クライアントID
・クライアントシークレット
・認可コード
・コールバックURL

Body Cookies Headers (13) Test Results 200 OK 91 ms 829 B Save Response

{} JSON Preview Visualize

```
1 {
2     "access_token": [redacted]
3     "token_type": "Bearer",
4     "expires_in": 172799,
5     "refresh_token": [redacted]
6     "scope": "all",
7     "created_at": 1742870225
8 }
```

「Send」すると「Response 200 OK」が返ってくるので「Body」-「access_token」を確認

URLや値の最新情報に関しては、https://api-docs.kurando.io/ を参照

CSV作成のリクエスト

KURANDO
Confidential

POST

https://api.kurando.io/logimeter/v3/workplaces/[workplace_id]/csv_job_statuses/create

「Header」

POST https://logimeter.kurando.io/api/v3/workplaces/[redacted]/csv_job_statuses/ext_oauth_create Send

Environments

Params Authorization Headers (10) Body Scripts Settings Cookies

Headers 8 hidden

History

	Key	Value
☑	Content-Type	application/json
☑	Authorization	BearerOAuth [redacted]
	Key	Value

技術仕様のWEBサイトを参照して入力

Content-Type：application/json

Authorization：BearerOAuth （アクセストークン）

「Body」-「row」

Params Authorization Headers (10) Body Scripts Settings Cookies

none form-data x-www-form-urlencoded raw binary GraphQL JSON

History

```
1 {
2     "csv_type": 3,
3     "budget_group_id": [redacted]
4     "start_date": "2025-03-01",
5     "end_date": "2025-03-10"
6 }
```

技術仕様のWEBサイトを参照して入力

URLや値の最新情報に関しては、https://api-docs.kurando.io/ を参照

CSV作成のリクエスト

KURANDO
Confidential

「Send」すると「Response 200 OK」が返ってくる

Body　Cookies　Headers (12)　Test Results　200 OK　215 ms　560 B　Save Response

{} JSON　Preview　Visualize


```
1  {
2      "id": 321759,
3      "csv_file_name": "activities_20250325114643.csv",
4      "budget_group_id": [redacted]
5      "status": 2,
6      "csv_type": 3,
7      "start_dt": "2025-03-01",
8      "end_dt": "2025-03-10",
9      "process_end_time": null,
10     "error_message": null
11 }
```


技術仕様のWEBサイトを参照して確認

Responses

200 作成成功

RESPONSE SCHEMA: application/json

id	integer	作成状況ID
budget_group_id	integer	管理グループID
csv_type	integer	出力するCSVの種類
csv_file_name	string	出力するCSVのファイル名
start_dt	string <date>	開始日
end_dt	string <date>	終了日
status	integer	作成状況ステータス。 • 1：待機中 • 2：処理中 • 3：完了 • 4：エラーあり完了 • 5：エラー
error_message	string	エラーメッセージ
process_end_time	string <date-time>	処理完了時刻

URLや値の最新情報に関しては、https://api-docs.kurando.io/ を参照

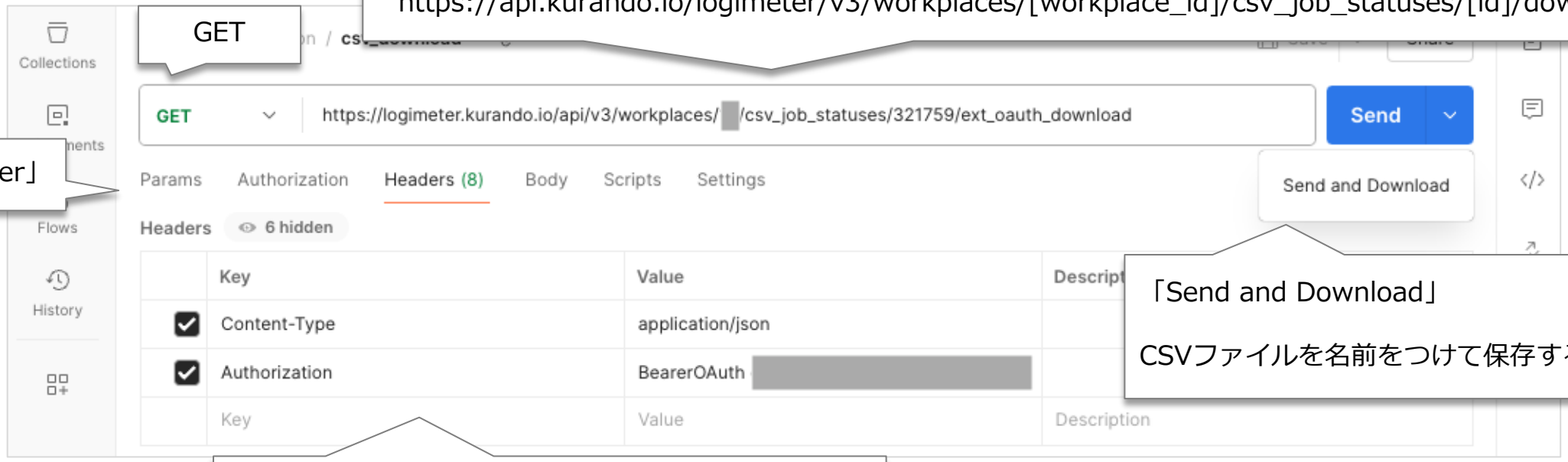
CSVダウンロード

KURANDO
Confidential

https://api.kurando.io/logimeter/v3/workplaces/[workplace_id]/csv_job_statuses/[id]/download

GET

「Header」



「Send and Download」

CSVファイルを名前をつけて保存する

技術仕様のWEBサイトを参照して入力

Content-Type：application/json

Authorization：BearerOAuth （アクセストークン）

URLや値の最新情報に関しては、https://api-docs.kurando.io/ を参照